

令和3年2月13日23時08分頃の 福島県沖の地震(M7.3)の被害調査

2021/02/14

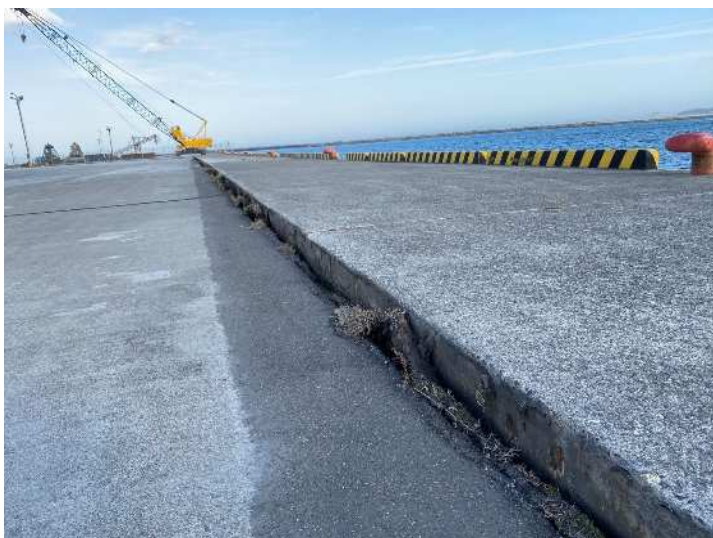
(株)復建技術コンサルタント
佐藤 真吾

被害調査位置図



※地理院地図

1. 相馬港地区の被害



岸壁に生じた段差

1. 相馬港地区の被害



岸壁に生じた段差

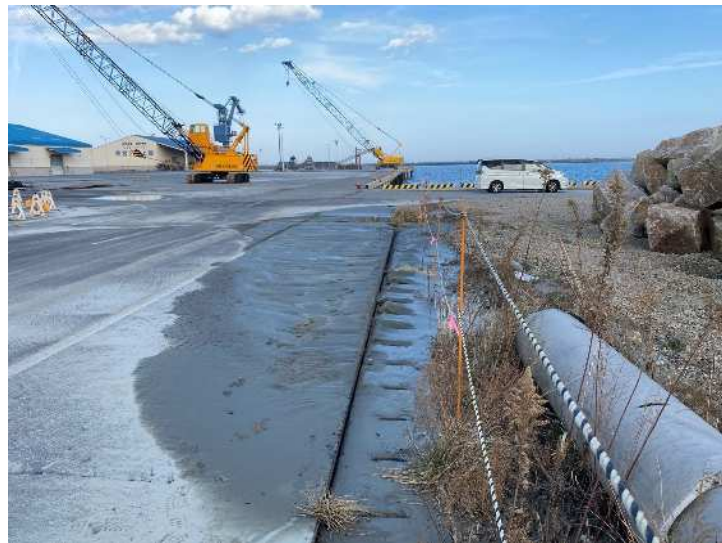


港湾内の道路に生じた亀裂

1. 相馬港地区の被害



岸壁背面用地内に生じた亀裂



液状化による噴砂跡

1. 相馬港地区の被害



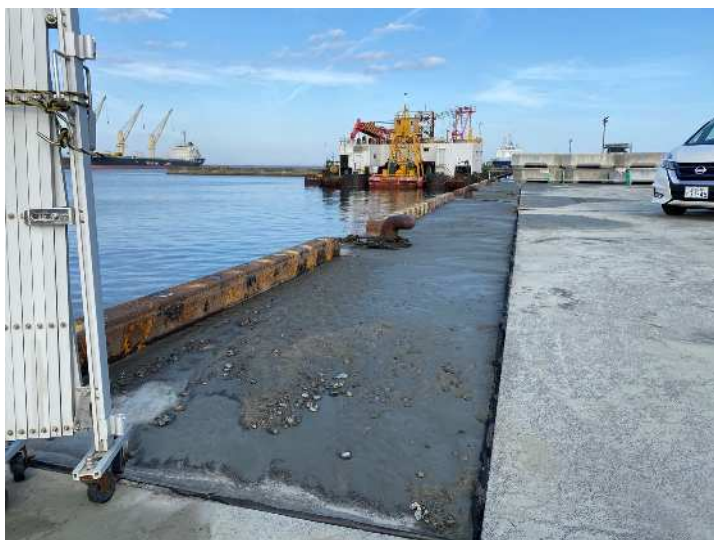
液状化による噴砂跡

1. 相馬港地区の被害



液状化による噴砂跡

1. 相馬港地区の被害



液状化による噴砂跡

2. 松川浦漁港地区の被害



液状化による噴砂跡

2. 松川浦漁港地区の被害



圧縮力による舗装の隆起



岸壁に生じた段差

2. 松川浦漁港地区の被害



崖の崩落

※今回の地震によるものかどうかは不明

3. 尾浜地区の被害状況(瓦屋根)



被害は瓦屋根と建物の内壁に発生したが、擁壁(不適格擁壁)は無被害であった

3. 尾浜地区の宅地の状況(被害なし)



宅地地盤は固結度の高い堆積岩から構成

3. 尾浜地区の宅地の状況(被害なし)



増し積みの不適格擁壁であるが、震度6強の地震でも無被害であった

3. 尾浜地区の宅地の状況(被害なし)



建築ブロックによる擁壁は、今回の地震前から亀裂を補修していたようであるが震度6強の揺れでも擁壁の変状の進行は殆ど見られない

3. 尾浜地区の宅地の状況(被害なし)



空石積み擁壁



増し積み擁壁

※震度6強の地震動では変状してもおかしくないが、無被害であった

4. 栗津地区の宅地の状況(被害なし)



3段増し積み擁壁

※震度6強の地震動では変状してもおかしくないが、無被害であった

5. 柏崎地区の被害状況



神社の鳥居の崩壊

5. 柏崎地区の宅地の状況



今回の地震前から擁壁とブロック塀は著しく変状しており、補修跡も見られるが、震度6強の揺れで倒壊には至っていない

現地視察の所感

- 震度6強を観測した、福島県相馬市と新地町を視察した。
- 相馬市も新地町も、まとまった地震被害は見られず、被害は点在していたため、被害箇所を探すのが大変なくらい被害は小さく感じた。
- 空石積み擁壁や3段増し積み擁壁等の不適格擁壁は、震度6強の揺れで損傷してもおかしくないはずであるが、被害を受けた擁壁は確認できなかった。
- 地元の人のお話では、瓦屋根と建物の内壁の損傷が激しかったとのこと。
- テレビ放送では、東日本大震災のときよりも建物被害は大きかったとのお話を話している住民の方がいた。